

1 質の高い業務執行

(1) 業務改革の推進

<p>現状と課題</p>	<p>これまで「市政改革プラン 2.0」で全庁的な業務プロセスを見直すなどの業務改革（BPR⁸⁴）に取り組み、「庁内会議のあり方の見直し」、「決裁事務の効率化」、「物品購入や契約の見直し」等の効率化を進めてきている。</p> <p>限られた人員の中で質の高い市民サービスを提供するとともに、「働き方改革」にもつながる長時間労働の是正を行うため、引き続き業務改革によるムダ取りの徹底を推進する必要がある。</p>
<p>戦略</p>	<p>庁内事務において、市政改革に関する職員提案を活用するなど、優先的に見直すべき業務プロセスを選定し、簡素化・効率化を進め、生産性の向上を図る。</p>
<p>取組内容</p>	<p>①「中間処理レス」の取組 申請書等の様式の見直しなど、一連の業務プロセスの中で非効率となっている処理の見直しや、必ずしも実施する必要性のない処理を削減する「中間処理レス」の取組を行う。</p> <p>②多様な技術の活用等による事務の簡素化・効率化 他都市や民間での取組事例をベンチマーク⁸⁵として参考にしながら、費用対効果等を検証したうえで、多様な技術の活用等による事務の簡素化・効率化を進める。</p>
<p>めざすべき状態</p>	<p>庁内事務の業務プロセスにおけるムダの削減に常に取り組み、業務を効率化し、生産性が向上することにより、市民サービスの向上や職員の負担軽減が行われている状態。</p>
<p>目標</p>	<p>【3年度まで】</p> <p><当初></p> <p>2年度 各年度の目標を含む実施計画を策定</p> <p>2年度以降 上記実施計画に定めた目標に順次取り組む</p> <p><実績></p> <p>2年度 「大阪市押印見直し方針」の策定及び実施 多様な技術の導入に向けた検討</p> <p>3年度 「市政改革に関する職員提案」募集の実施 提案内容の取りまとめ</p> <hr/> <p>【4年度以降】</p> <p>4年度 提案内容の実現に向けた点検・精査</p> <p>5年度 簡素化・効率化に資する提案の実現</p>

⁸⁴ Business Process Re-engineering の略。現状の業務プロセス、組織・機構、諸規定・制度を見直し、ゼロベースで業務手順を刷新するもの。

⁸⁵ 基準、指標や尺度という意味で、ここでは、本市の事業や業務プロセスなどを改善していくため、他の地方公共団体の優れた事例を参考基準とすること。

取組スケジュール

	2年度	3年度	4年度	5年度
		実施計画策定		
①		職員提案の実施・取りまとめ、提案内容の実現に向けた点検・精査		
②			簡素化・効率化に資する提案の実現	

(凡 例) 制度設計等： ----->

実施： ——>